

健康ほんじょう21(第3期本庄市健康づくり推進総合計画) 評価指標(案)について

標記につきまして、第4回本庄市健康づくり推進総合計画審議会会議時(令和7年9月4日)に、第3期計画目標値として、ご議決に至らなかったものです。

そのため、事務局におきまして、審議会時に委員からいただいた意見を参考に、下記のとおり各指標において、主に国、県の目標値が示されているものは、その目標値を基準に、17指標を改め、さらに会議内で委員から、ご意見いただいた2指標を新規指標として追記しました。

また、審議会後の同計画修正につきましては、同審議会内で、委員の皆様一同から、澁谷会長、竹内副会長にご一任するとのご承諾をいただいております。

そのため、審議会後の第3期計画目標値として、改めまして、澁谷会長、竹内副会長に事務局(案)として、以下のとおり、提案いたします(令和7年9月5日ご提案)。

・黄色枠は、審議会後に訂正した目標値です(17指標)。

・青枠は、審議会時にご意見で出た新指標目標値です(2指標)。

・白抜きは、審議会後からの変更はない目標値です(54指標)。 合計73指標

・右欄に、第3期目標値を算出したデータ目標値の基準元を掲載しました。

※第2期達成状況 ○:目標値を達成している △:目標値は未達成だが、策定時から改善している ×:目標値未達成

1 食生活 (16指標)

評価指標	対象	第2期 計画策 定時 令和元 年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	現状値 令和6年 (2024)	第2期達 成 状況	審議会 審議時 第3期計 画 目標値	審議会後 改め 第3期計画 目標値	第3期計画 目標値 算出根拠
食育への関心がある人の割合の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	60.8%	90.0%	62.5%	△	90.0%	90.0%	市
主食・主菜・副菜のそろった食事を日に2回以上食べている のがほぼ毎日の人の割合の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	43.0%	80.0%	58.6%	△	60.0%	60.0%	市 (国50%)
1日の野菜摂取量の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	258g	350g	224.5g	×	350g	350g	国
減塩に気をつけた食生活を実践する人の割合の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	—	—	65.1%	—	—	75%以上	国
朝食を欠食する人の割合の減少 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	小学生	2.0%	1.0%	1.4%	△	1.0%	0%	市
	中学生	3.9%	2.0%	4.1%	×	2.0%	2.0%	市
	20歳代男性	23.3%	15%以下	29.2%	×	15.0%以下	15.0%以下	市
	30歳代男性	14.7%	10%以下	15.2%	×	10.0%以下	10.0%以下	市

新規指標項目「減塩に気をつけた～人の割合の増加」

「朝食～人の割合の減少」国
指標値に0%とあり、
国の目標値を参考として、市
独自の算出根拠とし、
訂正した目標値にします。

1 健康管理つづき

評価指標	対象	第2期 計画策 定時 令和元 年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	現状値 令和6年 (2024)	第2期達 成 状況	審議会 審議時 第3期計 画 目標値	審議会後 改め 第3期計画 目標値	第3期計画 目標値 算出根拠
朝食又は夕食を家族と一緒に食べる「共食」の回数の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	週10.2 回	週10回 以上維持	週8.5回	×	週10回以 上	週11回以上	国
食中毒予防の3原則を知っている人の割合の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	38.2%	90.0%	44.5%	△	90.0%	90.0%	市
郷土料理「つみっこ」を知っている児童・生徒の割合の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕※	小学生	85.5%	90.0%	85.6%	△			
	中学生	96.9%	98.0%	89.1%	×			
地元産の食材を学校給食に使用する割合の増加 〔教育総務課・本庄上里学校給食組合算出〕	中学校(児玉 地域)	40.5%	50.0%	16.0%	×	30.0%	30.0%	市
	給食センター 管内(小・中学 校)	25.7%	30.0%	25.4%	×	30.0%	30.0%	市
本庄市産農産物を意識して購入している人の割合 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	70.5%	78.0%	68.1%	×	78.0%	78.0%	市
田んぼや畑での農作業体験のある児童・生徒の割合の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	小学生	89.9%	98.0%	83.4%	×	98.0%	98.0%	市
	中学生	88.4%	90.0%	84.2%	×	90.0%	90.0%	市
【新規】食育教室参加者数 〔健康推進課算出〕	小学生以上 (延べ人数)	—	—	93人	—	1,053人	1,053人	市

「朝食～共食の回数の増加」国指標値に週11回以上とあり訂正した目標値にします。

「つみっこ」は削除

※郷土料理「つみっこ」を知っている児童・生徒の割合の増加の指標値は、第2期までとし、第3期からは使用しない。

2 身体活動・運動(13指標)

評価指標	対象	第2期 計画策定時 令和元年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	現状値 令和6年 (2024)	第2期 達成 状況	審議会 提出時 第3期計画 目標値	審議会後 改め 第3期計画 目標値	第3期計画 目標値 算出根拠
はにぼん筋力トレーニングをしている人の増加 〔高齢者福祉課算出〕	参加者数(延べ人数)	47,413人	48,300人	34,833人	×	43,000人	43,000人	市
【新規】ALKOO マイレージの参加者数 〔健康推進課算出〕	参加者数(実数)	—	—	241人	×	1,800人	1,800人	市
	平均歩数	—	—	5,000歩	×	6,000歩	6,000歩	市
日常生活における歩数の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20～64歳男性	5,272歩	9,000歩	5,316歩	△	8,000歩	8,000歩	国
	20～64歳女性	5,241歩	8,500歩	4,922歩	×	8,000歩	8,000歩	国
	65歳以上男性	4,872歩	7,000歩	4,155歩	×	6,000歩	6,000歩	国
	65歳以上女性	3,558歩	6,000歩	3,290歩	×	6,000歩	6,000歩	国
運動習慣のある人の割合の増加(1日30分以上 の運動・スポーツを週2回以上、1年以上継続し ている人の増加) 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20～64歳男性	16.9%	40.0%	28.8%	△	40.0%	30.0%	国
	20～64歳女性	14.8%	40.0%	18.3%	△	40.0%	30.0%	国
	65歳以上男性	29.4%	67.0%	34.1%	△	67.0%	50.0%	国
	65歳以上女性	28.9%	60.0%	34.1%	△	60.0%	50.0%	国
運動やスポーツを習慣的にしている子どもの割 合の増加(週3日以上) 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	小学5年生男子	70.4%	75.0%	61.6%	×	75.0%	75.0%	市
	小学5年生女子	51.4%	53.0%	48.3%	×	53.0%	53.0%	市

「運動習慣～人の割合の増加」で「20歳～64歳の男性・女性」は「30%」、「65歳以上の男性・女性」は「50%」と国目標値とあり訂正します。

3 休養・こころの健康(2指標)

評価指標	対象	第2期 計画策定時 令和元年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	現状値 令和6年 (2024)	第2期 達成 状況	審議会 提出時 第3期計画 目標値	審議会後 改め 第3期計画 目標値	第3期計画 目標値 算出根拠
睡眠による休養が十分に取れていない人の割合の減少 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	21.6%	15.0%	23.1%	×	20.0%	20.0%	国
ゲートキーパーの増加 〔健康推進課算出〕	20歳以上(実数)	433人	500人	632人	○	1,200人	1,200人	市

4 歯と口腔の健康(7指標)

評価指標	対象	第2期 計画策定時 令和元年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	現状値 令和6年 (2024)	第2期 達成 状況	審議会 提出時第3期 計画 目標値	審議会後 改め 第3期計画 目標値	第3期計画 目標値 算出根拠
むし歯のない幼児の割合の増加 〔埼玉県歯科保健サービス状況調査〕	3歳児	88.8%	90.0%	93.4%	○	93.4%	94.9%	県
1人平均むし歯数の減少 〔学校教育課算出〕	12歳児	1.12本	1本未満	0.36本	○	1本未満	1本未満	市
過去1年間に歯科診療を受けている人の割合の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	52.5%	65.0%	51.2%	×	65.0%	66.7%	県
歯周疾患検診受診率の向上 〔健康推進課算出〕	歯周疾患検診対象者 (40・45・50・55・ 60・65・70・73歳)	—	—	4.0%	—	—	5.0%	国
かかりつけ歯科医を持っている人の割合の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	74.4%	80.0%	76.5%	△	80.0%	85.0%	県
20本以上歯がある人の割合の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	60歳以上	61.4%	70.0%	58.2%	×	70.0%	70.0%	市
	70歳以上	46.0%	50.0%	49.6%	△	50.0%	65.0%	市

「県目標値として、3指標あり、その値に訂正した目標値にします」

新規指標
「歯周疾患検診受診率の向上」

「国目標値は、80歳時で85%、県目標値は、同年齢時で60%としています。市の80歳年齢の統計値がないため、70歳以上の値で継続した統計値を使用します。65%を市設定の値としましたが、第2期から現状値の伸び率が約5%と伸びており、その伸び率に1%/年×12年＝12%となり、それ以上の65%とさせていただいた次第です。」

5 アルコール・たばこ(7指標)

評価指標	対象	第2期 計画策定時 令和元年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	現状値 令和6年 (2024)	第2期 達成 状況	審議会 提出時 第3期計画 目標値	審議会後 改め 第3期計画 目標値	第3期計画 目標値 算出根拠
生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人の割合の減少 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上男性	32.0%	13.0%	29.3%	△	13.0%	→ 10.0%	国
	20歳以上女性	15.4%	6.4%	20.6%	×	6.4%	6.4%	国
COPD(慢性閉塞性肺疾患)の認知度の向上 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	35.6%	80.0%	30.8%	×	80.0%	80.0%	市
受動喫煙者の割合の減少 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	49.4%	減少	38.6%	○	減少	減少	市
	小学生	53.3%		40.0%	○			
	中学生	61.2%		45.6%	○			
市内公共施設の禁煙・分煙について十分と感じる人の割合の増加 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	20歳以上	18.2%	40.0%	18.8%	△	40.0%	40.0%	市

「生活習慣病～人の割合の減少」国指標値に10%とありその値に訂正した目標値にします

6 健康管理(24指標)

評価指標	対象	第2期 計画策定時 令和元年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	現状値 令和6年 (2024)	第2期 達成 状況	審議会 提出時 第3期計画 目標値	審議会後 改め 第3期計画 目標値	第3期計画 目標値 算出根拠
全出生数中の低出生体重児の割合の減少 〔埼玉県地域別健康情報〕	新生児	9.6%	減少	12.1%	×	減少	減少	国
低栄養傾向の高齢者の増加の抑制 〔健康づくりに関するアンケート調査〕	高齢者(65歳以上)	18.1%	17%未満を維持	20.6%	×	17%未満	→ 13%未満	国
65歳以上健康寿命 〔埼玉県地域別健康情報〕	男性	17.18年	17.3年	17.5年	○	18.83年	18.83年	県
	女性	20.26年	21.0年	21.0年	○	21.58年	21.58年	県
特定健康診査受診率の向上 〔埼玉県地域別健康情報〕	40～74歳	34.0%	60.0%	36.5%	△	60.0%	60.0%	県
75歳未満のがんの年齢調整死亡率の減少 〔SMR算出ソフト「スマール君」〕	75歳未満	84.8人	73.9人	68.2人	○	73.9人	→ 減少	国

「低栄養傾向～増加の抑制」、「75歳未満のがん～減少」は、国指標値に各々「13%未満」、「減少」とあり、その値に訂正した目標値にします

6 健康管理つづき

評価指標		対象	第2期 計画策定時 令和元年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	現状値 令和6年 (2024)	第2期 達成 状況	審議会 提出時 第3期計画 目標値	審議会後 改め 第3期計画 目標値	第3期計画 目標値 算出根拠
脳血管疾患・虚血性心疾患の年齢調整死亡率の減少(10万人あたり) 〔SMR算出ソフト「スマール君」〕		脳血管疾患 男性	48.3人	41.6人	44.0人	△	減少	減少	国
		脳血管疾患 女性	27.0人	24.7人	24.2人	○	減少	減少	国
		虚血性心疾患 男性	50.5人	31.8人	54.8人	×	減少	減少	国
		虚血性心疾患 女性	23.9人	13.7人	17.9人	△	減少	減少	国
がん検診受診率の向上 〔埼玉県地域別健康情報・ 健康推進課算出〕	胃がん検診	40歳以上男女	13.7%	40.0%	10.5%	×	60.0%	60.0%	国
	肺がん検診	40歳以上男女	18.4%	40.0%	9.7%	×	60.0%	60.0%	国
	大腸がん検診	40歳以上男女	18.7%	40.0%	11.1%	×	60.0%	60.0%	国
	乳がん検診	40歳以上女性	22.4%	50.0%	13.8%	×	60.0%	60.0%	国
	子宮がん検診	20歳以上女性	26.4%	50.0%	10.1%	×	60.0%	60.0%	国
	前立腺がん検診	40歳以上男性	26.6%	40.0%	10.8%	×	60.0%	60.0%	国
BMI が25以上の肥満者の割合の減少 〔健康づくりに関するアンケート調査〕		20歳代～60歳代男性	33.0%	28.0%	28.6%	△	28.0%	28.0%	市 (国34%)
		40歳代～60歳代女性	17.5%	15.0%	13.2%	○	13.2%を 現状維持	13.2%を 現状維持	市 (国34%)
		30歳代男性	41.4%	28.0%	33.3%	△	28.0%	28.0%	市 (国34%)
女性のやせ(BMI が18. 5未満)の割合の減少 〔健康づくりに関するアンケート調査〕		20歳代女性	22.8%	20%未満	18.8%	○	20%未満を	15%	国
		30歳代女性	8.6%	を維持	18.9%	○	維持	15%	国
肥満傾向にある子どもの割合の減少 〔健康づくりに関するアンケート調査〕		小学5年生男子	16.5%	12.0%	16.4%	△	12.0%	減少	国
		小学5年生女子	8.2%	8.0%	7.9%	○	8.0%	減少	国
【新規】特定保健指導実施率の向上 〔埼玉県地域別健康情報〕		40～74歳	—	—	24.3%	△	60.0%	60.0%	県

「女性のやせ～割合の減少(20歳代、30歳代)」、「肥満傾向にある子どもの割合の減少」は、国指標値に各々「15%」、「減少」とあり、その値に訂正した目標値にします。

7 地域における健幸づくり(4指標)

評価指標		第2期 計画策定時 令和元年 (2019)	第2期 目標値 令和6年 (2024)	現状値 令和6年 (2024)	第2期 達成 状況	審議会 提出時 第3期計画 目標値	審議会後 改め 第3期計画 目標値	第3期計画 目標値 算出根拠
健康づくりに関する地区組織活動に 参加する人の数 〔高齢者福祉課、健康推進課算出〕	食生活改善推進員数(実数)	77人	85人	56人	×	85人	85人	市
	健幸アンバサダー数(実数)	—	400人	251人	×	850人	850人	市
	サポーター養成講座の受講者数 (延べ人数)	1,688人	2,250人	1,337人	×	2,500人	2,500人	市
本庄ウォーキングマップの認知度 〔健康づくりに関するアンケート調査〕		35.7%	40.0%	37.9%	△	40.0%	40.0%	市